

令和2年6月16日



担当課	保健対策課
担当者	豊田 忠彦
電話	(073) 488-5104
内線	

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種対象者への 予診票送付の誤りについて

(概要)

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種については、今までにワクチンを接種したことがない方を対象に平成26年度から令和5年度までの10年間に1人1回、定期接種の機会を設けています。

今年度の対象者の方16,993名に令和2年6月11日、予防接種に必要な予診票を郵送しました。その内906名について、平成28年3月に予防接種済みであったにもかかわらず誤って郵送しました。

6月15日にすでに接種済みの方からの電話連絡があり、状況を調査したところ誤って送付していたことが分かりました。

(原因)

平成28年3月に予防接種をした方のデータをシステムに反映できていませんでした。

(現在までの状況と今後の対応)

対象者あてに、送付の誤りの謝罪と接種しないでいただきたい旨のお知らせをはがきで郵送するとともに電話で連絡をしているところです。

データについては修正済です。

今後、システム処理については、人的チェックを強化することにより再発防止に努めます。